

2026年8月5日

株式会社岩手銀行

「岩手新事業創造ファンド3号」による投資について
(株式会社 Spectee^{スベクテイ})

岩手銀行（頭取 岩山 徹）と、いわぎん事業創造キャピタル（代表取締役社長 西山 忍）等が共同で組成した「岩手新事業創造ファンド3号投資事業有限責任組合」（以下、「本ファンド」という。）は、災害リスク情報を解析・提供する株式会社 Spectee（本社：東京都千代田区、代表取締役：村上 建治郎、以下、「Spectee」という。）に投資を行いましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

Spectee は、「危機を可視化する」をミッションに掲げ、災害リスク情報を AI で「可視化」し、自治体や企業にリアルタイムで提供する“レジリエンス・テック”スタートアップです。

自治体や企業では、災害時に「どこがどれだけ被害を受けているか」を把握するのに一定の時間を要しており、その結果、初動対応が遅れ被害が拡大するという問題が顕在化している現状があります。

Spectee は、ファクトチェックが施された“正確”なリスク情報をリアルタイムで提供しており、導入企業においては初動対応の高速化と被害の最小化を実現することが可能となります。

岩手県内の自治体や企業も Spectee のサービスを活用しており、今後さらに普及拡大していくことで岩手県の防災・減災に貢献していくことが期待されます。

岩手銀行グループは、起業家精神溢れる事業者を発掘するとともに、イノベーションに挑戦する企業や起業家の成長と発展を今後も応援してまいります。

記

1. 投資決定先の概要

企 業 名	株式会社 Spectee
代 表 者	代表取締役 村上 建治郎
本社所在地	東京都千代田区五番町 12-3
創 業 日	2011 年 11 月 11 日
事 業 内 容	災害リスク情報管理プラットフォームの運営
投資額・方法	非公表・株式取得

2. 本ファンドの概要

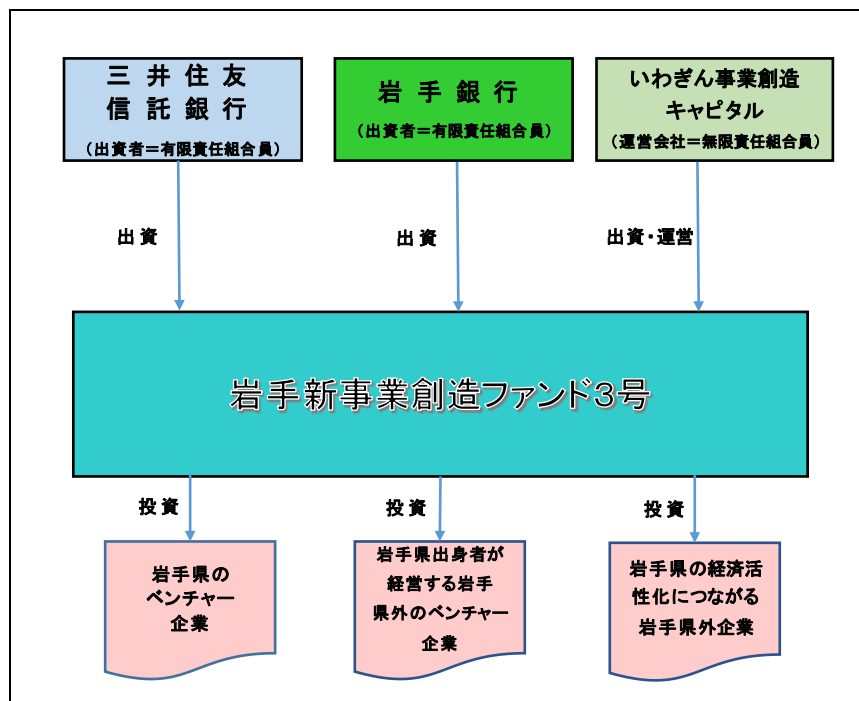
名 称	岩手新事業創造ファンド3号投資事業有限責任組合
設 立 日	2023年6月30日
ファンド規模	10億円
出 資 者	無限責任組合員：いわぎん事業創造キャピタル株式会社 有限責任組合員：株式会社岩手銀行、三井住友信託銀行株式会社
期 間	投資期間5年、存続期間10年（但し、必要があれば期間の満了日から1年毎に最長2年間の延長を行うこともあります）

[投資方針]

岩手県の経済の活性化に寄与することが期待される以下の企業について、投資を通じて育成を行い又は事業を支援することにより、組合契約期間中にこれらの企業の企業価値を向上させ、株式公開、株式譲渡、自己株式取得等により投資資本額以上の回収を図るよう努めます。

- （1）岩手県のベンチャー企業
- （2）岩手県出身者等が経営する岩手県外のベンチャー企業
- （3）岩手県の経済活性化につながる岩手県外企業

3. 本ファンドのスキーム図



以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

岩手銀行 営業戦略部 法人企画グループ 電話：019－623－1111（代表）

いわぎん事業創造キャピタル 投資部 吉田 電話：019－621－1470